



LINE QR コード



令和7年 5月6日 第480号

浄恩寺同朋会報

電話 052-881-8474

「永代経法要」

五月三日、3回の法要で、百名以上の方々に参加していただきました。

この法要の意義は、お寺の維持管理の浄財を募ることを目的に古来より勤められ続けています。その御寄進をされた歴史が「永代経法名軸」に記されています。

今年度の事業内容・・・

① 本堂エアカンの新設

② 新納骨堂新設工事

③ 本堂トイレ手すり設備工事
完了致し、五月にかけて、ほぼ工事がとくに新納骨堂は「明るくていいね！」の感想を頂きました。



そこで、十三回忌以上の年忌法要は、お寺の永代経法要で参拝の皆様と共に勤めることを勧めました。また、八月盆は暑すぎるので、五月永代経に変えられた。気候変動が厳しい今の、体に優しい参拝の「かたち」をご提案を申し上げます。

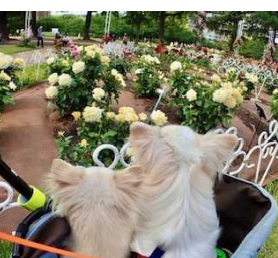
納骨堂の工事は大変でした。予想以上に良くなりました。予想以上にご覧頂けますと幸いです。



廃棄仏壇の欄間を再利用



五月、鶴舞公園の薔薇は綺麗で良く匂いました。



樹木の花々も綺麗でした。藤、桐、ナンジャモシヤの花が終わると新緑。紅葉の新緑。そして花は、カキツバタ、シヨウブと続きます。



